

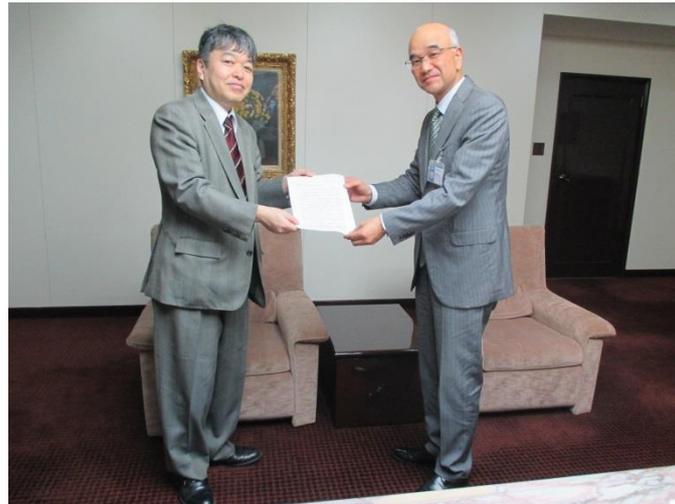
大阪労働局働き方改革推進本部 企業訪問記

訪問年月日 平成 28 月 11 月 18 日

訪問企業名	東洋紡株式会社
事業内容	フィルム・機能樹脂、産業マテリアル、ヘルスケア、衣料繊維分野における各種製品等の製造、加工、販売

当日は、大阪労働局長より、

就業時間の短縮、前倒しの検討など、すでに働き方改革に向けての取り組みが進められていることに敬意を表した上で、テレワーク等の多様な働き方の実現に向け、今後さらなる取り組みの推進について、種田取締役常務執行役員に要請しました。



種田取締役常務執行役員 からは、

- 2017年4月より、本支社の所定労働時間の15分短縮と、15分前倒しを実施し、30分早く退勤する取組みをスタートする予定となっている。今後は事業所の就業時間の見直しを進める予定であり、すでに労使で「働き方改革委員会」を設置している。
- 有給休暇の取得しやすい環境作りを進めた結果、取得率は6割強に達し、さらにワーク・ライフ・バランス実現へ向けての取組みを推進している。
- 過去3回において“くるみん”認定を取得しており、今後は女性管理職登用など、女性の活躍促進についても進めていく。

とのお話がありました。